［広報］
さめがわ
7
July 2015
第735号
平成27年７月１日発行
（毎月１日発行）
Public Relations SAMEGAWA



色とりどりのアジサイ咲き誇る

道端に彩りを添えて観光客を歓迎するアジサイ＝江竜田農村公園＝

■行政ＮＡＶＩ
村職員（高校卒程度）採用候補者試験
鹿角平クロカン林間コースの完成祝う ほか

■ほっとニュース
２つの小学校で運動会
さわやか高原ロードレース大会 ほか

村職員（高校卒程度）採用候補者試験

村は、28年度採用の鮫川村職員（高校卒程度）採用候補者試験を行います。

試験職種　一般事務

採用予定人員　若干名

受験資格　平成5年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人で、高校卒または28年3月末日までに卒業見込みの人　※この期間に生まれた場合でも、大学を卒業した人または28年3月末日までに大学を卒業見込みの人は除きます。

試験方法　▼第1次試験…教養試験（高校卒業程度）、各種検査（事務適性検査・一般性格診断検査・職場適応性検査）▼第2次試験…個別面接、小論文　※10月下旬に第1次試験合格者の受験番号を役場掲示板に掲示するほか受験者全員に通知します。

第1次試験の期日・会場　▼27年9月20日㊐9時～9時30分受付▼棚倉合同庁舎2階「第一会議室」　※第2次試験の日時は、第1次試験合格者に後日通知します。

申込用紙の請求　申込用紙は、役場総務課で交付します。郵便で請求する場合は、封筒の表に赤で「高校卒程度試験申込用紙請求」と書いて、郵送してください。120円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒（角型2号）を必ず同封してください。

申し込み　申込用紙に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。申込用紙を郵送する場合は、封筒の表に赤で「高校卒程度試験申込」と書いて、必ず簡易書留で郵送してください。392円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒（長3号）を必ず同封してください。

受付期間　27年7月15日㊌から8月14日㊎まで（執務時間中に限ります）。郵送の場合は、8月12日㊌までの消印があるものに限ります。

問村総務課総務係☎㊾3111

国民健康保険運営協議会委員を委嘱しました

27年5月1日付で、新しい国民健康保険運営協議会委員が村長から委嘱されました。

運営協議会委員は、国民健康保険の運営に関し、必要な意見交換、調査や審議、さらに村長へ意見を述べることができます。任期は、29年4月30日までの2年間です。

■被保険者の代表

芳賀正訓、青戸カツ子

■保険医の代表

北﨑伸一、小松正三

■公益の代表

森　洋（会長）

本郷弘義（会長職務代理者）

問村住民福祉課住民係☎㊾3113

仮設焼却施設周辺空間線量の測定結果

村仮設焼却炉監視委員会は、毎週金曜日に仮設焼却施設周辺の空間線量を測定しています。仮設焼却施設周辺の空間線量測定結果と関連ファイルは、村と環境省のホームページで公表しています。

問村地域整備課環境係☎㊾3196

■施設周辺の空間線量（6月19日実施）　［μSv/h］

	測定箇所	測定値
モニタリングポスト測定値	仮設焼却炉入口	0.10
	青生野小学校	0.11
	朝日山登山道入口	0.09
	青生野肥育組合	0.11
	鹿角平観光牧場	0.08

	測定箇所	測定値
仮設焼却炉周辺の測定値	施設東側120m	0.10
	施設南側120m	0.11
	施設西側120m	0.13
	施設北側120m	0.14
	仮置場看板付近	0.09
	石久保線起点	0.12
	石久保線終点	0.12
	和協管理棟付近	0.13

鹿角平クロカン 林間コース完成を祝う

「鹿角平クロスカントリー林間コース完成記念式典」を6月7日、鹿角平観光牧場で開きました。らんRUNクラブや学法石川高校陸上部など、村内外から約150人が参加し、新たなコースの完成を祝いました。

大樂村長、星村議会議長らがテープカットを行ったあと、本村出身の圓井彰彦さん（マツダ陸上競技部主将）を講師にランニング教室を開きました。参加者は、走る基本姿勢などを学んだあと、実際に林間コースを一周。新緑の中で、思い思いにランニングを楽しみました。

完成した林間コースは、全長2・8キロメートル、幅3メートル。木材チップを敷き詰め、雑木林の中に整備しました。2012年にオープンした本コースとの連絡路を設けたことで、レベルに応じた練習コースを選択できます。中長距離選手のトレーニングはもちろん、ウオーキングなどにも最適です。

問村企画調整課商工観光係☎㊾3115





上_圓井選手の指導で、走る姿勢を確認しながら林間コースを走る参加者／**下**_大樂村長らがテープカットを行い、林間コースの完成を祝った

農産物などの放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物などの放射性セシウム測定結果を公表します。結果は参考値で目安です。

村は引き続き放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、利用してください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

問村農林課☎㊾3114

5月18日～6月15日検査　［ベクレル/kg］

検査試料	赤坂西野	西　山	赤坂中野	東　石	富　田	渡　瀬	青生野
タケノコ	不検出～18	12		46		24	35
タマネギ	不検出	不検出			不検出	8	
フキ		不検出	不検出	不検出	不検出		
キヌサヤ		不検出		不検出		不検出	
キャベツ	不検出～13	不検出			不検出		
ジャガイモ	不検出	不検出	不検出				
大根	不検出	不検出		10			
白菜	8	30	不検出				
ブロッコリー	不検出	不検出			不検出		
レタス	不検出	不検出	8				
キュウリ	不検出	不検出					
サニーレタス	不検出	不検出					
チンゲン菜	不検出	不検出					
ホウレン草	不検出	不検出					

教育長コラム

仕事に就くと、名刺を交わす必要に迫られました。勤務地や居住地を説明する際、苦労したことがありました。当時は、「○○市の近く」などと自己紹介していましたが、それは自分が勉強不足であるということに気付き、すぐ改めました。

今、地方創生の時代と叫ばれています。仮に、村民一人一人が自信と誇りを持ち、鮫川村を紹介できるようになれば、村の将来は明るいと思います。しかし、一度「豊かさ」を経験してしまうと生活は都市型になり、その引き締めは難しくなります。地域の価値を見つけることは相当な覚悟が必要です。

そこで、「こだわり」を持って頑張る人と、それを支援する人のチームワークが必要になるのかもしれません。まずは、人間の能力を信じ、それを最大限に発揮し、「宝物」を見出す努力を大事にしたいものです。

奥貫　洋

ぼく・わたしの主張

〈第2回〉

鮫川小6年生



井坂　光君

じいちゃんみたいな建築家に

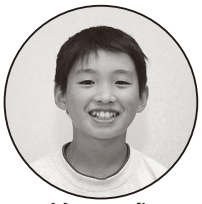
将来の夢は建築家。じいちゃんは大工で、真剣に作っている姿が格好いいです。じいちゃんみたいに人の役に立つ家を作りたいです。そのために、算数を頑張っています。授業中にしっかり聞くようにしています。

みんなが笑顔になるように



橋本佳澄さん

合唱部の副部長、通学班となかよし班の班長をしています。みんなが笑顔になることが目標。責任感を持って頑張りたいです。将来の夢はパティシエです。クリスマスには、お母さんとたくさんケーキを作りました。



前田一成君

ハードル走がもっと早くなるように

ハードル走を頑張っています。どうしたら早くなるのかを自分で考えながら練習しています。5年生のときは16秒だったので、秋の大会では13秒を目指しています。将来はスポーツ選手になりたいです。

人が驚くようなお菓子を作りたい



圓井唯香さん

パティシエになることが夢です。甘い物が好きだからです。人を驚かせられるような、斬新な発想のお菓子を作りたいです。漢字を覚えられるように、きれいに書けるように練習を頑張っています。

学校だより（129）

青生野小学校編

地域のつながりを深めた心温まる運動会

青生野小・青生野区民大運動会は5月24日、青生野小グラウンドで開かれました。

全校生13人は、徒競走、チャンスレース、団体戦や親子競技などに精いっぱい取り組みました。初めて取り組んだ「紅白棒引き」では、チームごとに作戦を立てたり力を合わせて棒を引き合ったり、手に汗握る戦いぶりでした。

保護者や地域の皆さんも紅白に分かれ、子どもたちに負けず劣らずの熱い戦いが繰り広げられました。

運動会の準備や練習を通して、協力し合い、良いと思うことを進んで行動に移す姿がたくさん見られたこと、地域の皆さんと心のつながりを感じることができたことは、運動会の大きな成果と考えています。今後も、地域の皆さんとともに歩む学校でありたいという思いを新たにしました。



大きく育ってね！野菜苗植え

青生野小学校は、農業体験学習として、大豆や野菜の栽培に取り組んでいます。

5月26日、棚井幸一さんの指導で苗植えをしました。「大きく育ってね」と話しかけながら植え付けをする姿が見られ、愛情をもって野菜に接している様子がうかがえました。



昨年度は、有機たい肥「ゆうきくん」のおかげで、大収穫でした。今年もおいしい野菜がたくさん採れることを楽しみにしながら、毎日の水やり、草取りや肥料やりなどを全校生で協力して行います。

（文・写真／青生野小学校）

農作業の手伝いが本格化
農家さんとの交流は驚きと発見の連続

皆さんこんにちは！　緑のふるさと協力隊の山田恵里です。暑くなったり涼しくなったりと、天気がコロコロ変わります。体の調子はいかがですか？

6月は、農作業のお手伝いが本格的になりました。この時期は、田植えがひと段落すると畑仕事が忙しくなりました。田植え、こんにゃく芋やじゅうねんの苗植えを手伝わせてもらいました。他にもビニールハウスの張り替え、「手まめ館」のお手伝いをしました。土に触れて作業をしていると、心が落ち着きました。

農家の皆さんと話すことは、驚きと発見の連続でした。「昔の鮫川はね…」「子どものころはこうだったのよ…」と、私の知らない鮫川村を教えてもらいました。▼蚕を飼って糸を隣町に売っていたこと▼今でも蚕を祭る「ほこら」があること▼土手にコウゾ、平地にクワを植えていたこと▼鮫川にはおいしい土手カボチャがあること―聞けば聞くほど「鮫川村ってこんなところなんだな」と感じました。

蔵の中を見せていただいたときはびっくりしました。昔の農耕具、人が入れるくらい大きなツボや木製の「みそだる」などがありました。今まで蔵に入ったことがなかったので、初めて見たときは、博物館を訪れたような感覚でした。「うちの蔵にはこんな面白いものがあるよ」という人がいましたら、ぜひ話を聞かせてください。

季節の変わり目で体調が崩れることがありますので、体には気を付けて過ごしてください。





上_馬場の鈴木寛重さん宅の蔵の中を見せてもらいました。初めて見る物がたくさんありました／**下**_馬場の鈴木リキヰさん宅でじゅうねんの苗植えを手伝いました。長時間、しゃがんでの作業だったので、腰が痛くなりました



鈴木寛重さん宅でコンニャク芋植えを手伝いました。手植えと機械植えを併用しました。炎天下での作業は大変でした

facebook「緑のふるさと協力隊 in 鮫川村」「いいね！」お願いします。

命の大切さなどを学ぶ
思春期ふれあい体験


赤ちゃんをあやす児童たち

鮫川小6年生(36人)と青生野小5・6年生(7人)を対象とした「思春期ふれあい体験」は各小学校で行われました。鮫川小は6月9日、青生野小は同29日に実施。児童たちは赤ちゃんをあやしたり抱っこをしたりしながら、赤ちゃんの誕生や命の大切さなどを学びました。

大きく育ってね
こどもセンターでサツマイモ苗植え

こどもセンターのサツマイモ苗植えは6月3日、4日の両日、同所近くの畑で行われました。

西野長寿会(増子久美会長、101人)の会員8人が協力。子どもたちは植え方を教わりながら、大きなサツマイモが実ることを楽しみに苗を1本ずつ丁寧に植え付けました。


丁寧に苗を植える子どもたち

秋の収穫を楽しみに
鮫川小5年生が田植え体験

毎年、鮫川小5年生は1年間通して米作りを体験しています。今年の田植え作業は5月22日、高野博光さん＝発地岡＝の指導で行われました。児童たちは、はだしで田んぼに入り、苗を1本ずつ手で植えました。秋には稲刈りと収穫祭を行い、自分たちで育てたお米を味わう予定です。


手植えを体験する児童たち

感謝の気持ちを込めて
拳士がトレセン周辺のごみ拾い


歩道のごみを探す拳士たち

少林寺拳法連盟福島鮫川道院拳友会(小松照義道院長、19人)は6月13日、練習の拠点としている村農業者トレーニングセンター周辺のごみ拾いを行いました。今年で21回目を数え、この日は拳士17人が参加。日ごろの感謝の気持ちを込めて、汗を流しました。

村政TOPICS

思いやりの心を育てよう

人権思想を育むことを目的とした「人権の花運動」は村内2つの小学校で行われました。

青生野小は5月11日、鮫川小は6月3日に実施。児童たちは、人権擁護委員の指導で花の苗を丁寧に植えました。今後、協力して花を育てながら、思いやりの心などを育みます。


花の苗を植える児童たち

舘山公園の草刈り作業に汗流す

村で整備を進めている舘山公園の「草刈りボランティア」は5月31日、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」の裏山付近を中心に行われました。

作業には、村民約60人が参加。早朝から夏草が生い茂った公園内で、作業に汗

ほっとニュース

子どもたちが元気に駆け回る
2つの小学校で運動会

村内2つの小学校の運動会は5月に開かれ、子どもたちの元気な声が響き渡りました。

鮫川小(芳賀なおみ校長、181人)は16日、青生野小(遠藤真由美校長、13人)は24日に各会場で開催。短距離走やリレーなど、おなじみの種目の他、趣向を凝らしたさまざまな種目で競い合いました。児童たちは、家族らの大きな声援を受けながら、元気いっぱいに駆け回っていました。

また、保護者や地域住民も種目に参加し、会場を盛り上げました。





上_応援にも力が入った騎馬戦(鮫川小5・6年生)
左_お父さんお母さんと息を合わせて走ったPTA親子紅白リレー(青生野小全学年)

高原の中を走り抜ける
第24回さわやか高原ロードレース大会



勢い良くスタートするランナー

村体育協会(大橋邦次会長)主催の「第24回さわやか高原ロードレース大会」は6月14日、鹿角平観光牧場で行われました。

大会には、村内外から約250人のランナーが参加し、健脚を競い合いました。また、競技終了後、焼き肉を堪能しながら親睦を深めました。↗

成績は次のとおりです。(敬称略)↗

▶男子フリーⅠ①斉藤豊(古殿町)②小川吾(中島村)③鈴木悟(らんRUNクラブ)**▶男子フリーⅡ**①添田陽斗(塙町)②鈴木和之(鮫川中)③円井純一(鮫川中)**▶男子小学5・6年生**①安藤要(棚倉町)②小澤太陽(いわき市)③武藤圭汰(鮫川小)**▶男子小学3・4年生**①鈴木一真(鮫川小)②鈴木結斗(石川町)③藤田友稀(らんRUNクラブ)**▶男子小学1・2年生**①水野友暉(鮫川小)②須藤翔勇(鮫川小)③青砥涼真(棚倉町)**▶女子フリー**①円谷美紀(鏡石町)②湯座真代(鮫川中)③柴崎穂奏(埼玉県)**▶女子小学5・6年生**①須藤玲奈(らんRUNクラブ)②蛭田樹璃(らんRUNクラブ)③宍戸葵(棚倉町)**▶女子小学3・4年生**①圓谷仁渚(浅川町)②鈴木華(いわき市)③草野葵音(いわき市)**▶女子小学1・2年生**①富岡陽(棚倉町)②北條佐弥(らんRUNクラブ)③高野朱莉(鮫川小)

村政TOPICS

村税完納継続58年に感謝

「27年度納税表彰式・納税組長会議」を6月21日、村公民館で開き、区長、組長や来賓など約230人が出席しました。

式では、完納を達成した行政区や納税組合に表彰状を、退職統計調査員、善行者や在宅高齢者家族に感謝状などを贈りました。

引き続き、納税組長会議を行い、大樂村長や各課長が本年度の村の取り組みについて説明しました。



表彰を受ける行政区長



草刈りで汗を流す参加者

を流しました。

村民【随想】リレー ―― 204

森岡信太郎さん

気が付けば…



MORIOKA SHINTAROU

もりおか・しんたろう●1988年神奈川県生まれ。03年に鮫川村に移住。(有) 櫻井重機 (石川町) に勤務。趣味は料理。モットーは「毎日楽しく」。西山字棚橋、27歳。

私は高校卒業後、夢を追いかけて7年間上京していました。しかし、震災後、母の体調が悪くなったこともあり、鮫川村に帰ってきました。

鮫川村は、空気と水がきれいで、夜にはたくさんの星を見ることができます。鮫川村を一時的に離れたことで、東京では味わえない自然の素晴らしさに気付きました。

最近では、地元のママさんバレーに参加しています。運動不足解消のためでもありますが、地元の人とコミュニケーションをとる機会になっています。また、練習場所のトレーニングセンターは、中学生のころから使用しているので、私にとって思い出の場所です。

さぎり荘は、自分へのご褒美として、よく利用しています。また、夏になれば、鹿角平観光牧場で職場の人や県外に住む友人と一緒に焼き肉や花火をして楽しく過ごしています。このように癒やしで溢れる鮫川村の良さを友人以外にも伝え、味わってもらいたいです。

この作文を書いていて気付いたことがあります。「俺、めっちゃ鮫川村が好きじゃん」。鮫川村での思い出をこれからもつくっていきたいと思います。 ■

次号は、関根吉崇さん(西山字西野内)にバトンタッチ!

俳句

蝉しぐれ風呂のお知らせ沸きました　中井　恒峯
我がネコに似たネコ通る五月晴れ　黒田　寿香
疲れ取りにドリンク飲み飲み草を刈る　北條素人坂
走り梅雨なく炎天下植える野菜苗　松本　精一
館跡にキスゲ一面群れて咲く　齋須　信子
柔らかな紙に包まれ枇杷の房　前田　縫子
刈り終えし館の段々風さやか　鈴木　米子
館山にひときわ高き雉の声　山本　恵子
再稼動ミスの上塗り夏は来ぬ　土　竜　庵

短歌

地に低く生きて低価の苗植える　山本五十鈴
庭池に金茶色の鼈現われて始めての出会い暫したのしむ　鈴木イミ子
小さくも健気に咲いた道端のリンドウの花に投げキスの朝　佐藤　春枝
食糧は輸入すればいいとの安易なる持論を捨てぬ政治家達は　矢吹　定子
春雪の嵩みは酸素多くして年の作物の稔り招くという　須藤　幸子
五月雨の止みたる山にくっきりと立つ七色の虹の彩光　水野　珠子
厳しかる家から嫁は貰えという農の教えの一つを学ぶ　関根　瑞恵

さめがわを彩る集い40

踊りと交流を楽しむことが大切



岩見流子扇会

星　邦子会長／４人

日本舞踊の「岩見流子扇会」は、会員同士の交流や健康維持などを目的に１９９３年発足。ボランティアを中心に、村内外で練習の成果を披露しています。

「首振り３年」というほど、奥が深い日本舞踊ですが、最も大切にしていることは、楽しむこと。「みんなの顔を見ることが楽しみ」「生きがいの一つ」などの声が次々と聞かれました。会員の人柄とまとまりの良さが20年以上活動できている秘訣（ひけつ）です。

「高齢になって大変なことはあるけど、体が続く限り、みんなで楽しく踊りたい」とにっこり。しかし、踊る姿は年齢を感じさせません。

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

八月の六日間

北村薫著・角川書店

40歳を目前に、文芸誌の副編集長をしている私。仕事は充実しているが、忙しさに心すり減ることも多く、私生活は不調気味。そんなときに山歩きと出合った。山の魅力に心は救われていき…。じんわりと心ほぐれる連作長編。



世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ

くさばよしみ編・汐文社

2012年、ブラジルで国際会議が開かれた。環境が悪化した地球の未来について、話し合うためだった。壇上に立ったムヒカ大統領は、世界で一番貧しい大統領。彼の演説が終わったとき、大きな拍手が起こった。人類の幸福とは何か、深く問いかける絵本。



第３土曜日は 家族一緒に読書の日

尽くしなば報えらるるという論理
農にも出でて稔を迎える　溝井　清乃

今日も又畑に来れば温かく迎える
ものかほのと湯気の立つ　坂本　伊紀

この国に生まれし事の有難さ感謝
しつつの国旗を掲ぐ　一平　子

夫植しトンツキ花の生え茂り見事
可愛い花咲き初める　石井　幸子

年金の友の会員花作り環境浄化に
と汗して奉仕する　須藤シツエ

林邸八十周年お目出度く多くの客
との交歓祝う　前田喜三子

雨上がりかすかに初夏をのぞかせ
て西の空から雲が切れ行く　関根ヨネ子

館山の草刈済みし其の後にニッコ
ウキスゲ今花盛り　藤田千代子

夜になる蛙の声の賑やかさはたと止
まりて指揮やいずこに　関根ハナヨ

恒例の湯は入り研修賑やかに協力
会員に感謝し終了　板橋　源良

関東の青田に交じる麦秋を美しき
と思う旅の車窓に　関根キヌ子

千天に朝露光らす畑作に苦難の人
生道教えられる　矢吹　一二

手をねだる胡瓜は柔き蔓伸ばし待
つ間遅しと添え木に抱きつく　北條　平

あなたの光る技
キラり
Vol.36



「苦にならない」ときっぱり。最近では、先生からの題材の他にも書いてみたいと意欲的です

「墨と筆があればいいという軽い気持ちで始めましたが、今では墨の虜です」と笑う大池和子さん。定年退職して何かに挑戦したいと考えていたとき、公民館事業の「水墨画教室」に参加。高校卒業後、約30年間鮫川村を離れていたため「地域の人と交流したい」という思いが強く、1歩踏み出しました。

「墨」一色で表現する水墨画。筆先から「濃い・中・淡い」と、1本の筆で濃淡を作る「三墨」が基本。さらに、3種類の筆を使い分け、線と面、ぼかしで表現します。「墨と筆を使いこなせるようになるには時間がかかります。一筆書いても奥が深いと感じます。始めて2年経ちますが、まだまだ未熟」と、恥ずかしそうに作品を眺めます。難しさを感じながらも、そこが魅力であり、奥深さでもあります。

「足腰が弱くなっても、続けたいです。老後の楽しみの一つに」とにっこり。現在は、月に1度、有志で集まり指導を受けています。「少しずつ作品になっていくことと、みんなに会えることが楽しみ」。和子さんにとって、水墨画は趣味としてだけではなく、人や地域とつながる手段です。



「失敗しても捨てられない」と全ての作品に愛着を持っている和子さん。ファイルに入れて保管しています。先生からの題材を基に、繰り返し練習しています

水墨画
大池和子さん
おおいけ・かずこ／赤坂中野字新宿／63歳

一筆書いても奥が深い 人や地域とつながる手段にも

若者の広場　No.127

Young Plaza

下重優樹さん

温かみがある鮫川の人が好き



しもじゅう・ゆうき
1995年１月14日生まれ　20歳
Ｂ型　やぎ座
趣味は車、バイク、釣り
渡瀬字関口

★今、夢中になっていることは？

昨年始めたジェットスキーです。先輩に誘われたことがきっかけで、一度乗ったら夢中になりました。今年は、免許を取ってたくさん乗りたいです。

★これからチャレンジしてみたいことは？

車を買いたいです。古いアメ車が好きです。それを目標に仕事を頑張っています。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？

鮫川村が好きです。何よりも鮫川村の人が好きです。年上の人もフレンドリーに接してくれます。温かみがあって、独特の面白さもあります。あと、自然が多いので、趣味の釣りも楽しめます。バイクで走っていても気持ちがいいです。

★鮫川村に要望などはありますか？

若い人が増えて、活気づいてほしいです。便利になればいいと思います。でも、便利になり過ぎて「鮫川らしさ」がなくなるのはいやです。

８月は、石井隆幸さん（赤坂西野字酒垂在住）の予定です。

今月の一品

さめがわレシピ



手作りぎせい豆腐

鮫川村学校給食センター・給食献立

■材料（４人分）

木綿豆腐…1/2丁（150g）　卵…２個　にんじん…50g
ほうれん草…30g　ほたて貝柱水煮缶…1/2缶
【材料Ａ】めんつゆ（３倍濃縮）…小さじ１　酒…小さじ１
しょうゆ…小さじ1/2　砂糖…小さじ1/2

■作り方

❶豆腐をざるにあけ、水気をよく切る。
❷水気を切った豆腐をほぐす。
❸にんじんは千切り、ほうれん草は２㎝程度に切る。
❹ボウルに卵を溶き、【材料Ａ】で味を付け、❷と❸とほたて貝柱水煮を加えて混ぜる。
❺卵焼器に油をひき、❹を全て流し込み、ふたをして弱火でじっくり焼く。
❻焼き色が付いたら裏返し、焼き上げる。



村学校給食センター　**小川美波管理栄養士**

紹介者から一言

ほたて貝柱水煮缶をちりめんじゃこに変えるとカルシウムをとることができます。アレンジできるので、ぜひ家庭でも作ってほしいです。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ 案内

トレセンプールの利用を開始しました

6月9日㈫に村農業者トレーニングセンタープールの利用を開始しました。夏休み期間に合わせて、7月18日㈯から8月23日㈰は夜間の利用ができます。

休館日 毎週月曜日および祝日　※夏休み期間は、月曜日を臨時開館します。ただし、夜間の利用はできません。

利用時間 ▼9時40分～11時30分▼13時～16時50分▼19時～20時50分

問 さめがわスポーツクラブ（村農業者トレーニングセンター）☎㊾3295

トレセン・図書館を臨時開館します

夏休み期間の7月18日㈯から8月23日㈰までの間、村農業者トレーニングセンターおよび村図書館は毎週月曜日を臨時開館しますので、利用してください。

問 村教育委員会教育課☎㊾3151

マイナンバー制度事業者向け説明会

県は、10月に通知される個人番号や法人番号、28年1月に始まるマイナンバーについて、県内事業者を対象に説明会を開きます。


マイナンバー

開催日・場所 ▼7月7日㈭・会津稽古堂（会津若松市）▼14日㈭・郡山市役所（郡山市）▼9月9日㈬・いわき市役所（いわき市）　※各会場で同一の内容を2回（午前・午後）行います。

申し込み 県情報政策課ホームページから申し込んでください。

問 県情報政策課☎024-521-7136

難病患者交流会

県南保健福祉事務所は、初めて指定難病に認定された人が病気の悩みや生活の様子など、自由に話せる相談・交流会を開きます。

対象者 26年8月以降に、新規認定された患者とその家族

日時 8月1日㈯　10時～正午

場所 県南保健福祉事務所

内容 ①交流会②情報提供③個別相談

申し込み 7月24日㈮までに県南保健福祉事務所に電話で申し込んでください。

問 県南保健福祉事務所☎0248㉒5443

8日は歯の日

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。
7月の担当は――

鮫川中学校
保健給食委員会（3年）
渡邊千紘さん㊧
芳賀すみれさん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手･まめ･館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
固定資産税（第2期）
国民健康保険税（第2期）
介護保険料（第2期）
※納期限：7月31日(金)

information

催し

大卒等合同就職面接会

28年3月に大学などを卒業予定の人、25年3月以降卒業した人を対象に、県内企業との面接会を開きます。申し込みは不要です。

開催日 8月6日㈭
時間 ▼事業所PR…10時～12時45分▼合同就職説明会…13時30分～16時
会場 ビッグパレットふくしま（郡山市）
問 福島労働局職業安定課☎024-529-5396

出逢い&ふれあいの会

真剣に結婚を望んでいる独身の男女に出会いの場を提供するイベントです。

日時 8月22日㈯ 11時～15時
場所 鹿角平観光牧場
対象者 20歳から45歳までの独身者 ※居住地は、男性は県南9市町村、女性は問いません。
定員 男女30人ずつ
参加費 ▼男性…4千円▼女性…2千円
申し込み 7月31日㈮までに電話またはインターネットで申し込んでください。
申し込み先 ▼電話…村農業委員会☎㊾3197▼インターネット…ふくしまFM（www.fmf.co.jp）
問 村農業委員会☎㊾3197

募集

林業新規就業支援研修研修生を募集します

林業分野への新規就業を志す人を対象に、基礎知識と実践力を養うための長期研修を行います。

研修期間 27年8月3日㈪～28年3月22日㈫
費用 受験料・受講料は無料（一部自己負担あり）
募集対象 高等学校卒業者で43歳未満の人
募集人数 10人（作文、面接による審査あり）
申し込み 奥久慈流域林業活性化センターホームページで詳細を確認の上、7月15日㈬（必着）までに申し込んでください。
問 奥久慈流域林業活性化センター☎㉝2250

届け出

森林の伐採などには届け出が必要です

森林の立木を伐採したり、造林したりする場合は、事前に届け出が必要です。届け出は、法律で義務付けられています。

届け出者 森林所有者や立木を買い受けた人など ※伐採する人と造林をする人が異なる場合は、連名で提出してください。
届け出期間 伐採を始める90日から30日前まで
届け出先 伐採する森林がある市町村
問 村農林課林業畜産係☎㊾3114

むし歯のない子

5月13日実施の3歳児健診

5月13日に村保健センターで行った3歳児健診で、むし歯のなかったお子さんは、受診児8人中6人でした。（①保護者②むし歯にならないために頑張ったことなど）



松本琥珀（こはく）君　渡瀬字関下

①父・幹雄　母・聡美
②上手に歯みがきできたね。



関根知花（ちか）ちゃん　西山字西野内

①父・務　母・藍
②毎日、歯みがきをよく頑張りました。甘い物が大好きだけど、これからも歯みがきを頑張って、むし歯にならないようにしようね。



森田蒼生（あおい）君　青生野字世々麦

①父・智史　母・久恵
②元気な歯でいっぱいご飯を食べてくれてありがとう。



円谷梨央（りお）君　渡瀬字木之根

①父・勝　母・千春
②夜の歯みがきを頑張りました。歯並びが悪いので、特に歯と歯の間を丁寧に仕上げみがきをしました。



石井唯愛（ゆめ）ちゃん　渡瀬字江竜田

①父・清洋　母・まどか
②おやつの内容に気を付けました。仕上げみがきを頑張りました。

July
7

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
	7/1 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日	**2** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●やまゆり保育室［こ］ ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**3** ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**4**
7 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●住民健康診査…7:30 ～ ［対象地区：西山区］	**8** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●住民健康診査…7:30 ～ ［対象地区:赤坂中野区］	**9** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●住民健康診査…7:30 ～ ［対象地区:赤坂東野石井草区］ ●わくわく図書館広場… 16:00 ～［図］	**10** ●住民健康診査…7:30 ～ ［対象地区：渡瀬区］	**11**
14 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	**15** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●やまゆり乳児室［こ］ ●やまぶきの会 ●おはなしの森… 16:00 ～［図］	**16** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**17** ●心配ごと相談… 13:00 ～ 15:00[公] ●幼稚園、小・中学校第１学期終業式 ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**18** ●夜間プール利用開始
21 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	**22** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**23** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**24** ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**25**
28 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	**29** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●６～７カ月児健康相談…9:30 ～［保］ ●10カ月児健康診査・お母さんの口腔健康相談…13:00 ～［保］	**30** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	**31** ●夏祭り花火大会［こ］ ●固定資産税などの納期限	**8/1** ●小童まつり
4 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**5** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日 ●やまぶきの会… 10:00 ～ 15:00[保]	**6** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●やまゆり保育室［こ］ ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**7**	**8**

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

5月届け出分・敬称略



遠山　莉菜（りな）・女
平27.5.22生
住所…広畑
保護者…博勝・久美

おくやみ

5月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
岩野草	須藤マツコ	5. 1	90歳
戸草	本郷　勝意	5.14	86歳
広畑	圓井　稲子	5.20	90歳
本坂	藤田　サダ	5.25	89歳
取上	湯座テル子	5.30	84歳

人の動き

6/1現在・（　）は前月比

人口	3,810人	（－1）
男	1,923人	（－1）
女	1,887人	（±0）
世帯	1,158戸	（±0）

寄付寄贈

5月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…須藤正（岩野草）　本郷一美（戸草）　圓井忠雄（埼玉県）　藤田高志（本坂）　湯座一男（取上）

■**ひだまり荘に[タオル]**…二反田ふれあいサロン（鷺野谷和栄代表）

■**創立90周年記念として[乗用車]**…白河信用金庫（牧野富雄理事長）



車両贈呈式（6月8日）

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

編/集/後/記

■本格オープンした「鹿角平クロカン林間コース」を軽快に走る子どもたち。34メートルの高低差があるにもかかわらず、気持ち良さそうでした。走ることが苦手な私は、感心するばかりでした。■私はゆっくり歩いて1周。深緑のトンネルの中、適度に汗をかき、すがすがしい気持ちになりました。これを機に、運動不足解消のため、ウオーキングを始めます。（前田）

暮らしのカレンダー

日	月
5 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 ●県内クリーンアップ作戦 第1日曜日は環境美化の日	**6** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●住民健康診査…7:30～[対象地区:赤坂西野区]
12 ㊡東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 ●住民健康診査…7:30～[対象地区：富田区・受診していない人] ●親子読書教室…10:00～[図]	**13** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●住民健康診査…7:30～[対象地区：富田区・受診していない人] ●3～4カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
19 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424	**20** 海の日 ㊡東白川中央医院（棚倉町）☎33-3263 ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
26 ㊡車田病院（塙町）☎43-1019 ●夏のコンサート2015…15:00[公] ●マツダスポーツカークラブラリー…鹿角平観光牧場	**27** ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
2 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 第1日曜日は環境美化の日	**3** ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館

広報 さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
7 July 2015

鮫川（ここ）だけの室内楽の響きを楽しむ。

Summer Concert 2015

フロイエンベルグ・アンサンブル

夏のコンサート in SAMEGAWA

2015年7月26日㊐
鮫川村公民館
15:00開場／15:30開演
入場無料

1998年、当時　NHK交響楽団第１コンサートマスターの山口裕之氏と
首席ヴィオラ奏者の川崎和憲氏がそれぞれの門下生や関係者を伴い、
鮫川村交流施設「ほっとはうす・さめがわ」を訪れました。
以来、鮫川村での夏の合宿が毎年続いています。
そして、その年の勉強の成果を村の方々にも
聴いていただこうと始まったのがこの演奏会で、
「フロイエンベルグ・アンサンブル」と名付けられ、今年で18回目になります。
”鮫川だけ”の室内楽の響きをお楽しみください。

問い合わせ●鮫川村企画調整課　TEL:0247㊾3115　FAX:0247㊾3363　E-mail:kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp

こちら **村長室**

▼出張で上京した福島の会社員が深夜の山手線で座席に財布を置き忘れてしまった。仕事を終え、大学生の息子と落ち合った。２人で初めて酒場で過ごし、電車で新宿駅に向かう途中のことだった。酔いはいっぺんに覚めた。駅の事務室に飛び込む。座席近くには背広姿の男性が数人いたのをわずかに覚えていた。「拾って届けてくれれば」「いや、盗まれたに違いない」。▼一文無しになったので息子のアパートに泊めてもらった。眠れない夜を過ごした。同情した息子がなけなしのアルバイト代から１万円札を差し出した。「成長したな」と思った。せめてもの慰めだった。▼翌朝、携帯電話が鳴った。「財布が届いています」。中身も無事だった。会社員は、男性たちを一瞬でも疑ったことを恥じた。▼今も生きる「正直さ」に目頭が熱くなり、心温まる話でした。（福島民報社「あぶくま抄」より）

大樂勝弘

平成27年7月1日発行（毎月1日発行）
第735号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5